

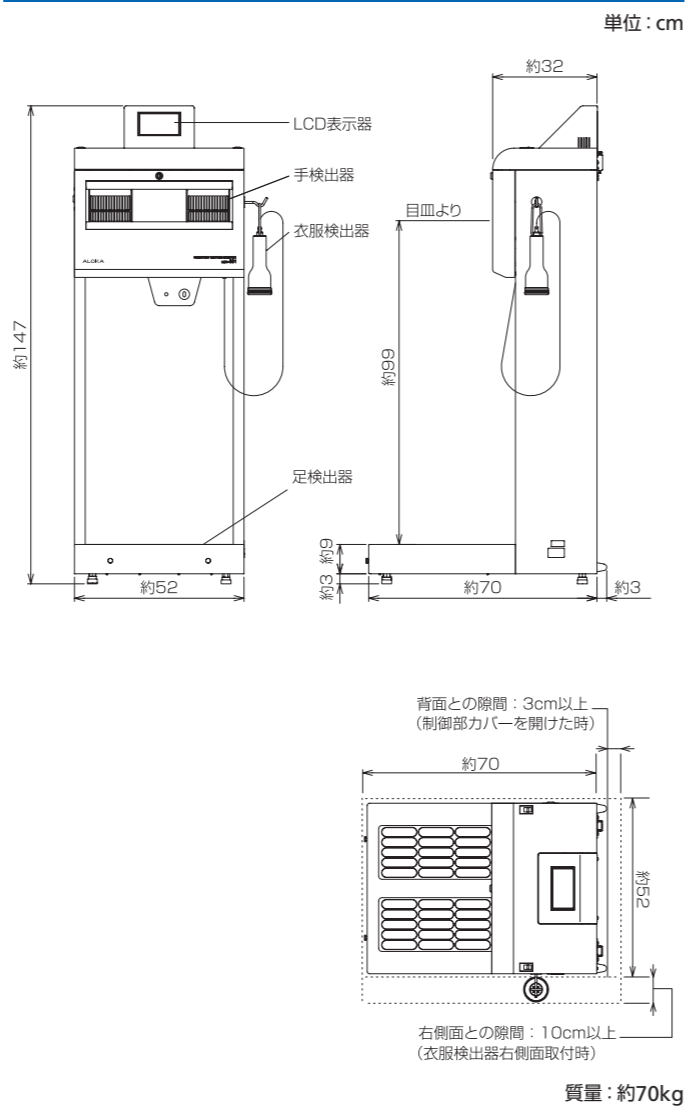
仕様

測定線種	β(Y)線		
測定方式	手・足用：積算計数指示方式 衣服用：直線計数率方式		
測定部位	両手・両足及び衣服		
測定レンジ	手・足用：0～9999カウント 衣服用：フルスケール10又は100s ⁻¹ (2レンジ)		
バックグラウンド自動減算機能	あり／なし を設定可能		
測定時間	手・足用：10、20、30秒		
短時間判定機能	あり／なし を設定可能		
時定数レンジ	衣服用：FAST(3秒)、SLOW(10秒)		
アラーム設定範囲	手・足用：デジスイッチにより10～990カウント(10カウント単位で設定) 衣服用：測定レンジの10～100%(10%単位で設定)		
検出器	大面積ハロゲンGM管(窓径φ44.5mm) 両手用：8本(左右各4本) 両足用：6本(左右各3本) 衣服用：1本		
検出限界			
	両手・両足とも	衣服	備考
¹⁴ Cに対し	7.4Bq/cm ²	7.4Bq/cm ²	手足 測定時間30秒 衣服 時定数10秒
³⁶ Clに対し	0.47Bq/cm ²	0.71Bq/cm ²	
汚染防止	交換可能なアルミ蒸着マイラ(厚さ約0.8mg/cm ²)		
状態表示 (カラーLCD画面上に表示)	使用できます 測定中 異常ありません 汚染しています		
測定値表示	手(左、右)：4桁デジタル表示 足(左、右)：4桁デジタル表示 衣服：3桁デジタル表示及びメータ表示(計数率指示計)		
警報動作	カラーLCD画面上にイラスト表示及び電子ブザー音(音量調整可能)		
判定表示時間	測定終了後 約5秒		
経過時間表示	測定経過をインジケータで表示		
外部警報出力	無電圧リレーa接点 接点容量DC30V、1A		
所要電源	AC100V、50/60Hz、約50VA		

構成

本体	1
取扱説明書	1

外形寸法図



β(γ)線用 ハンドフットクロスモニタ MBR-551B



●仕様および外観は予告なく変更されることがあります。
●装置を正しく使用するために必ず「取扱説明書」をお読みください。

ハンドフットクロズモニタ

軽快なフォーム、高精度、そして多機能

この装置は、放射性物質を取り扱う病院、研究所、大学などの管理区域内に設置し、作業者の手、足、衣服などの表面汚染を検知するモニタです。人の手足に付着した放射性物質による $\beta(\gamma)$ 線を検出し、あらかじめ設定した警報レベル以上であれば、警報を発すると同時に手、足などの汚染部位を表示します。また衣服用検出器は単独で使用できるので、衣服の汚染チェックはもとより、ほかの部位の汚染モニタとしても使用できます。バックグラウンド自動減算機能に加え、短時間判定機能やカラーLCD表示器の採用により使いやすくなりました。



衣服用検出器は装置中央または、右側面へ取り付け可能です。設置場所等に合わせて、お選び下さい。



特長

1 短時間判定機能内蔵

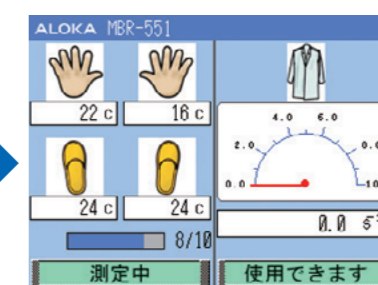
測定開始後、時々刻々アラーム判定を行い、明らかに汚染のない人は測定時間を短縮し、判定します。多人数が管理区域から退室するような場合等、待ち時間を短縮できます。

2 カラーLCD表示器

手足の測定は、4桁の見やすいデジタル表示により、レンジ切り換えが不要です。衣服の測定は、値を3桁の数字とメータにてわかりやすく表示しています。



待機画面



測定中画面



汚染のない場合



汚染のある場合(部位が赤色点滅)

3 独立5チャンネルの測定表示

被測定者は、足検出器にのり、両手を手検出器に挿入すると、装置が自動的に測定を開始し、汚染の有無の判定まで行います。判定結果は5つの部位(左手・右手・左足・右足・衣服)に分けて表示されます。

4 バックグラウンド自動減算機能内蔵

バックグラウンドの変動の大きい場所でも定期的にバックグラウンドを自動計測して減算を行いますので、より正確な測定値が得られます。

5 自己診断機能内蔵

自己診断機能により、故障チェックを行っておりますので、安心して使用できます。

6 保護膜交換が容易

手・足の検出器には汚染防止用の保護膜がありますので、汚染した場合には容易に取り換えられる構造になっています。

7 入退室管理システムと接続可能

当社の入退室管理システムと接続することにより、汚染の記録、ゲートの制御ができます。